平成 30 年 10 月 5 日発行　毎月 1 回 5 日発行　オイスカ通巻 660 号　昭和 42 年 12 月 27 日　第三種郵便物認可　別紙

公益財団法人 オイスカ FURUSATO！ 10 月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

四国支部 会員900名達成記念懇親会

台風の影響で開催が延期になっていた、「四国支部　祝！会員900名達成記念懇親会」が、9月12日（水）にJRホテルクレメント高松で四国支部の会員様や研修センターの研修生等計100名あまりの参加のもと、盛大に開催されました。

懇親会は、国歌斉唱の後、三豊推進協議会の稲田会長にご尽力いただいた「いのち輝け」のニュービージョンを斉唱し、開会しました。

続いて、石井淑雄会長の挨拶があり、「前々から会員900名を達成した時は、小さなおきゃく（讃岐弁で宴会のことをおきゃくと言います。）を、1,000名を達成した時は、香川県知事を迎え大きなおきゃくを開催します。と言ってきたが、予想より早く達成でき、感無量です。」と参加者に感謝の意を表されました。

その後、ご来賓の挨拶、研修センターの研修生紹介、泉副会長による乾杯があり、歓談に入りました。

全国的に会員が減少する中、四国支部は、毎年増加傾向という動きの中での嬉しい懇親会でしたので、参加者の皆さんは、時間の経つのを忘れて友人や知人と歓談されていました。

最後のアトラクションでは、研修生によるチキンダンスで盛り上がり、その後、サプライズで綾川推進協議会の役員であるアフリカンドラマーの三好東曜氏の軽快なドラム演奏で、参加者が楽しく踊り狂い、お開きとなりました。（小野）

チキンダンスで、会場を盛り上げます。

六代目所長の柿沼さんも出席されました。

最後の夏は綾川で盛り上がろう！

9月23日（日）、綾川商工会が主催する「綾川サマーフェスティバル」に参加しました。今回は、マレーシアとフィリピンのお菓子とシフォンケーキを販売しました。いろんな所からお店を出しているので、私たちのお菓子を販売するのは難しかったですが、みんなで声を出し合って呼び込みをしました。20時頃には、研修生も応援に駆け付けてくれました。

このイベントでは、子供からおじいさんおばあさんまで、たくさんのお客さんが集まっていて盛り上がっていました。綾川町にとってはとても大事なイベントなんだと思いました。イベントのひとつの抽選会にも参加しましたが、なにも当たらなかったので悔しかったです。最後の花火もとてもきれいで、最後の夏の良い思い出になりました。綾川町の皆さん、いつもお世話になっています。ありがとうございました。（金澤）

OSATO活動

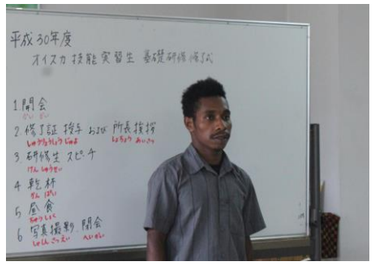
8月2日（木）、さぬき市にある津田の松原の海に行ってきました。この活動の目的は、日本の海で楽しく過ごす体験をしたかったからです。着いたら、バレーボールや研修生が考えたゲームなどをしました。そのあと海で泳ぎました。研修生の中には海で泳いだことがない人もいました。天気が良かったので、とても気持ち良かったです。この日は、地引網も行っていたので参加しました。研修生の1人が景品として、たくさんの魚をいただきました。本当に楽しい思い出になりました。（オードリー）

9月15日（土）、滝宮ふれあい産直市場で募金活動をしました。この活動は、大阪の台風被害、北海道とインドネシアのロンボク島で起きた地震の復興支援のためです。募金をする前に、事前に災害についての情報や画像を集めて、自分たちでパネルを作りました。初めての活動で、最初は声があまり出ませんでしたが、ほかの研修生と声を出して頑張りました。今回集まったお金は13,251円です。ご協力いただき本当にありがとうございました。（トウ）

新技能実習生紹介

インドネシアから1名研修生が8月8日（水）に入所しました。名前は、イムラです。新規で丸亀市飯山町にある「大地と青空農場」に技能実習生として、3年間お世話になります。

配属先では、ネギやブロッコリーの栽培を勉強する予定です。日本語はまだまだ上手ではありませんが、「日本の農業を学びたい！」という強い気持ちをもって研修に励みます。これからどうぞよろしくお願いします。（吉田）



日本での研修についてスピーチをするイムラ

27日に開催する「オイスカふるさと祭り」で、リサイクルバザーをします。
対象となるのは、みなさんのおうちの中に眠っている
未使用のタオルや食器など、なんでもOK！
どしどし四国センターまで送ってください！お待ちしています。
締め切り10月25日（木）　電話・FAXでのご問い合わせは、下記の通りお願いします。

10月の予定

月日	曜日	イベント名	主催・協力	場所
3日	水	高松市立山田中学校との交流	四国研修センター	四国研修センター
3～8日	水～月	海岸林再生プロジェクト写真パネル展	徳島県推進協議会	ヨンデンプラザ徳島
5日	金	四国支部常任幹事会	四国支部	四国支部
8日	日	かがわ国際フェスタ2018　出店	香川県国際交流協会・JICA四国支部	アイパル香川
11日	木	研修生アクションプラン発表会	四国研修センター	四国研修センター
19日	金	オイスカ四国のつどい	四国支部	ホテルパールガーデン
20日	土	三菱UFJファイナンシャルグループとの交流	四国研修センター 西日本研修センター	四国研修センター
21日	日	高知県国際ふれあい広場　出店 地球市民のための講座＆交流シリーズ 綾川マルシェ	高知県国際交流協会 香川県国際交流協会 綾川マルシェ事務局	高知市ひろめ広場 香川県社会福祉センター 道の駅「滝宮」
27日	土	オイスカふるさと祭り	四国研修センター	四国研修センター

「FURUSATO！」10月号　発行
公益財団法人　オイスカ四国研修センター
〒761-2103　香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1
TEL　087-876-3333　FAX　087-876-3334
E-mail; oiscastc@oisca.org

古本で！「子供の森」計画サポートプロジェクト　OISCA × VALUE BOOKS

お招きいただき　ありがとうございました！

阿波踊り

8月14日（火）、徳島県推進協議会及び同女性部より招待を受け、阿波踊りに参加してきました。研修生は 6月の総会の際に一度踊ってはいたものの、独特の姿勢とリズムは研修生にとって難しいものです。本番前にもう一度特訓して会場へ向かいました。当日は、四国電力徳島支店の連に加えていただき、170ｍほどある無料の演舞場を踊りぬきました。研修生は沿道の観客の多さにも驚いていましたが、何より踊り子たちのピタッと息の合った迫力ある踊りにとても感動していました。またその中に一緒に入れてもらえたことにも感謝しつつ、腕の疲れも忘れ、踊る阿呆で頑張りました。暑かった夏の一番の思い出になったのではないかと思います。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。（永山）

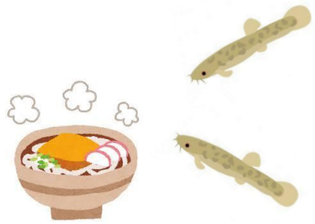
暑さも吹き飛ぶ楽しさでした！

どじょう汁

9月3日（月）、滝宮公民館で開催された、綾歌郡ライオンズクラブの「どじょう汁例会」に参加しました。今回は、参加した会員さんにどじょう汁を配る手伝いをしました。みんなで手分けして、どじょう汁と笑顔をお届けしました。

綾川町のどじょう汁は、7月に初めて頂きました。その時は研修生にとっては衝撃的な事でしたが、今回は2度目ということで、「おいしい」と言って何回もお代わりする人がほとんどでした。私も3杯食べました。とてもおいしかったです。途中でインドネシアのダンス「ポチョポチョ」を研修生が踊り、「チキンダンス」を会員の皆さんと踊りました。とても盛り上がりました。

最後は、ライオンズクラブの歌を歌って終了となりました。研修生も最後までたくさん手伝うことができて良かったです。ライオンズクラブの皆様、ありがとうございました。（リッチー）



古民家宿泊

9月15日（土）から16日（日）にかけて、徳島県三好市にある古民家の宿泊に招待されました。

その建物は、300年前に建てられたもので、改装はされたものの、囲炉裏や五右衛門風呂など、当時使われていたものは、そのまま設置されています。招待して下さった中川様に使い方を教えていただきながら、ご飯やお風呂の準備をしました。みんなで囲炉裏を囲んで食事をし、センターとは違うニックネームで呼びあい、たくさん食べ、話し、楽しい交流となりました。研修生も自分の国の歌を披露したり、「チキンダンス」を皆で踊ったりと、場を盛り上げました。

翌日は、ヨンデンプラザ池田のクッキングスタジオでそば打ち体験をしました。初めてそばを打ちましたが、日頃の食品加工研修の成果か、みんな上手に作っていました。最後は、祖谷のかずら橋に行ってきました。結構揺れて歩くのが大変でしたが、橋の下を流れる祖谷川はとてもきれいでした。

2日間、初めて体験することばかりで、いい思い出になりました。お世話になりました。（金澤）

視察研修

9月7日（金）に三豊市の森一誠堂に見学に行きました。ここでは、「練り切り」という和菓子を勉強しました。私たちは、紅葉、桜の形を作りました。白あんに色を付ける時、花の色を使います。日本の和菓子は季節に合わせて色を選んでいて、おもしろいと思いました。実際にやってみるととても難しかったです。店内にもいろんなケーキやお菓子が並んであり、とてもおいしそうでした。短い間でしたが、とてもいい勉強になりました。

これからもたくさん勉強して国へ帰ってから日本で勉強した事を忘れないで、他の人にも教えたいです。日本での研修も後2カ月ほどとなりました。残りの時間を大切に使っていきたいです。（ピョー）

職人さんの技を学ぶ！

8月10日（金）、高松市の春日水神市場（以下春日）に見学へ行きました。毎日センターの野菜や卵、シフォンケーキを春日に出荷しています。このお店では有機栽培の野菜や、添加物不使用の商品を販売しています。このようにオーガニック商品がそろっているお店は、四国地方でもあまりないそうです。そのため毎日お客さんはたくさん来ます。

店内を見て回ると、初めて見る野菜もありました。春日では、お店と生産者の関係を大切にしているところや、経営をする上で、スタッフ同士のコミュニケーションが大切なことなどを勉強することが出来ました。今回の見学で、販売をする難しさがわかり、栽培以外にも頑張らなければならないと思いました（ソレ）

8月、9月の間に東京国際大学の生徒4名がインターンシップを、また、オイスカ中部日本研修センターの研修生が四国センターで研修をしました。それぞれの感想をご紹介いたします。

中部日本研修センター

私が一番好きだった研修は、調理実習です。最初は野菜や肉、魚の新しい切り方を教えてもらいました。また、野菜ドレッシングやマヨネーズの作り方も勉強し、これからは自分で調味料を作りたいと思いました。

中部センターとは違う時間や食事のことなど、生活面でも勉強になる事ばかりでした。中部センターに帰ったら、ここでの研修を活かしたいです。2週間、ありがとうございました。（セーハ）

３枚おろしに挑戦するセーハ

東京国際大学生

日本人よりマナーがしっかりしてました。
日本人としてこれから私も頑張ります。（宮崎）

農業を通して食事が出来る有り難さを実感しました。（金子）

調理や農業は大変だったけど楽しかったです。良い経験が出来ました。（小澤）

また来てね！

研修生の礼儀や態度が素晴らしかったです。交流していろんなことを学べました。（小出）